



城東まちづくり通信第12号

平成26年3月5日版

～ひとの話 まちの輪 城東の和～



城東地区火災想定訓練

去る三月二日(日)午前七時から、「城東地区火災想定訓練」が実施され、まちづくり協議会の役員も、兼務している地元城東支部防災防犯会の一員として参加しました。



火元は、東新町と西新町の境目、「津山洋学資料館」の付近で、火災を発見した町内会の皆さんの初期消火が功を奏さず大きな火災になってしまったという想定で、津山圏域消防及び津山市消防団の皆さんが大挙してこの地区へ集結するという非常に大規模な訓練になりました。

訓練は、圏域消防のはしご車や工作車、消防団のポンプなどをフルに活動させ、三〇分ほどで鎮火ということになりましたが、皆さんはそれぞれ真剣な態度で訓練に参加し、その成果は大いにあったと感じました。

昨年の国の重伝建地区への指定に伴い、この城東地区は地域にとっても住民の我々にとってもより一層大切な宝となりました。これからもうこうした訓練に積極的に参加し、不注意や事故等によりこの宝を失うようなことのないよう十分注意して行きたいものと思います。



訓練参加者の皆さん、大変お疲れ様でした。



城東まちづくり協議会第二十・二十一回理事会

一 第二十回理事会(平成二十六年二月三日)

報告事項・審議事項とも第二十一回理事会とおおむね同じ議題となりましたので、左記にまとめて記述します。

二 第二十一回理事会(平成二十六年三月三日)

① 報告事項

ア 二月十五日(土)午後二時から

NPO倉敷町家トラスト倉敷伝建地区を守り育てる会並びに備中地域町並み保全活性化会議との情報交換会

イ 三月二日(日)午前七時から

城東地区火災想定訓練について

ウ 三月一日(土)午前七時から

大隅神社奉仕清掃

エ 二月四回にわたり山陽新聞に掲載されたコラム「清流」について

オ 重伝建・建国千三百年を契機とした地域興し事業計画に交付された県の補助金の件

② 審議事項

ア じば子のお家について

昨年来、三回の会議を重ね四月五日(土)午前十時、いよいよオープンの運びになりました。多数の皆さんのおいでをお待ちしております。

(次ページに続く)





【主な改訂内容】

- 一 荇田酒造を主とした荇田家町家群の整備
- 二 津山ガスのガスタンク跡地への観光駐車場整備及び国道五十三号線の交差点の改良
- 三 大橋東詰の空き地へのポケットパーク設置

等が考えられており、平成二十六年から、逐次整備が進められていくこととなりますので、我々住民としても、今後、関心を持って見守り、また協力して行きたいものです。

去る一月三十一日（木）午前十時半から、津山観光センター会議室において、標記の会議が実施され、まちづくり協議会から本多会長、松井観光事業部長、綱島広報部長が参加しました。

この会議は、津山市観光協会、津山市地域雇用創造協議会、津山市産業経済部同歴史まちづくり推進室、同じく文化課及びまちづくり協議会の六者、並びにオプザバーとして津山市制作調整室長と久永市議が集い、城東地区を中心とした津山市の観光事業の振興のため、話し合いを続けて今回が三回目になります。

今回の会議の重点は、昨年三月に策定された「城東地区歴史まちづくり計画」の見直しについてということで、昨年八月の重要伝統的建造物群保存地区選定を受け、城東の西地区の観光利便性を強化する必要があることから拠点施設である荇田家町家群等の整備計画の具体化に伴い、行われたものです。

第三回城東伝建地区六者会議

- イ 第二十四回城東むかしまち反省事項について
今年度の第二十五回成功のため、しっかりと反映させていくことで意見の一致を見ました。
- ウ 城東まちづくり協議会第一号店「麵屋 ツナさん家」のオープンについて
- エ 試食会 三月十四日（金）午後六時半から
- オ オープン 三月十六日（日）午前十一時半から
- エ 平成二十五年城東まちづくり協議会総会開催について
- 三月二十九日（土）午後六時から



春の訪れを告げる露の萠

まちづくり協議会広報の綱島の畑の隅にたくさん露の萠が芽を出しました。

今年は、豊作です。自然の恵み、有り難いですね。

大隅神社奉仕清掃

今後の理事会の予定

次回の理事会は、四月七日（月）午後七時から、城東屋敷において実施致します。参加は自由ですので役員にかかわらず、多くの皆さんの参加を希望致します。

（老人会）三月十五日（土）午前七時から

（協議会）四月六日（日）午前七時から

多数の皆さんの御参加を御願いたします。

編集後記

三月に入り、ようやく春の訪れを感じる事が出来るようになって参りました。

「まちづくり通信」第十二号をお届けします。

今回は、掲載記事が多く画像の差し込みが少なくなりました。字数が多く、少々読みにくい。今後は、城東地区の住民の皆さんからの身近な話題も載せていきたいと思っております。

皆様からの御投稿をお待ちしております。